

## 未来の練馬を担う人をはぐくむ

地域の課題が多様化する中で、地域と行政が「ともに」課題に取り組むことが、より良い地域社会の実現につながります。そのため、区内産業や地域活動を担う人材を育成し、学びや活動の成果を地域に還元しながら、生きがいをもって自己実現できる仕組みづくりを進めます。

また、未来を担う青少年が、地域社会とのかかわりの中で、希望と自信をもって自らの未来を切り拓いていけるように、社会参加や就労を支援します。

### ■主な取組(例)■

#### (1) 学校、家庭、地域の連携による子どもの健全育成を支援する

- 特色ある学校づくりにおいて地域人材を活用
- 学習支援、部活動指導などの学校支援ボランティアの育成
- 学校応援団による子どもの放課後の居場所の充実
- 家庭・地域の教育力の向上

#### (2) 青少年の自立を支援する

- 区内の商店街、企業、農家等での職業体験機会の拡充
- 若者の就労に向けた学習等の支援の充実
- 図書館の青少年コーナーを活用した、就労などに関する資料の充実
- 青少年の自立支援にかかわる教育、福祉、保健医療、就労支援などのネットワーク構築
- 若者が文化芸術に関することを学び、成果を発表する場の拡充
- 青少年館事業の充実と、児童館等を活用した若者の居場所の確保

#### (3) 福祉サービスや地域産業を担う人材を育成する

- 福祉サービスを担う人材の育成と定着への支援
- アニメ産業などの練馬区の特徴的な産業を担う人材の育成
- 区内産業への就労や創業への支援と、コミュニティビジネスの推進

#### (4) 地域を担う人材の育成や活動の支援を進める

- 福祉、防災、環境などの地域活動を担う人材の育成等を進める学習の場「(仮称)ねりま区民大学」の整備、学習相談・情報提供などの支援事業の実施
- 区民の職業経験や学習成果などが地域に活かされる仕組みづくりの検討
- 区ホームページなどを活用した、生涯学習・スポーツ・地域活動に関する総合的な情報提供
- 大学などの地域教育資源も活用した、地域と「人」を結びつけるシステムの構築

## ■プロジェクトの指標（モノサシ）と目標値■

指標	20年度の状況	26年度目標	設定理由
青少年育成地区委員など地域で青少年育成活動を担っている活動者数	4,771人	6,084人	地域での青少年健全育成活動の取組状況を測定します。
わかものスタート支援事業の参加者・利用者数	2,382人	3,160人	青少年の自立・就労に結びつく事業の参加者数等を測定します。
区内の介護サービス事業所数に対する練馬介護人材育成・研修センターの事業所登録数の割合	— ※平成21年度からの事業	75%	事業所登録により人材育成への取組が進み人材の定着率の向上につながると考えられるため、登録率を測定します。
各種人材育成・活用事業の登録者数	3,751人	12,430人	区の様々な部署で行われている、地域を担う人材育成の全体的な状況を測定します。

## ■行政内の連携の考え方■

- 全庁的に行われている「地域活動を担う人材育成事業」を総合的に調整する庁内組織について検討します。
- ねりま未来プロジェクト5「地域コミュニティ活性化プロジェクト」との調整を図りながら進めます。

## ■区民の参画・協働を進める方向性（例）■

- 未来を担う青少年を地域で支えていくために、地域人材の育成・活用とともに、学校と地域団体等との連携を図ります。
- 青少年の就労支援や、福祉サービスや地域産業を担う人材の育成については、区内の事業者、産業団体、大学、ハローワーク等と連携を図りながら進めます。
- 福祉、教育、環境といった分野にかかわらず、区民一人ひとりのもつ能力の地域への還元という生涯学習の視点に基づいた参画・協働を進めていきます。

政策33 文化芸術・生涯学習、スポーツ活動を活発にする

施策332

読書活動を支援する

この施策の目標（めざす状態）

区民のだれもが読みたい資料を読みたいときに簡単かつ速やかに入手し、読書活動を行っている状態

この施策をめぐる現状と課題

■現状

心豊かな生活を送るために、区民の身近な情報拠点として生涯にわたる学習を支援する図書館サービスの充実について、区民のニーズが高まっています。

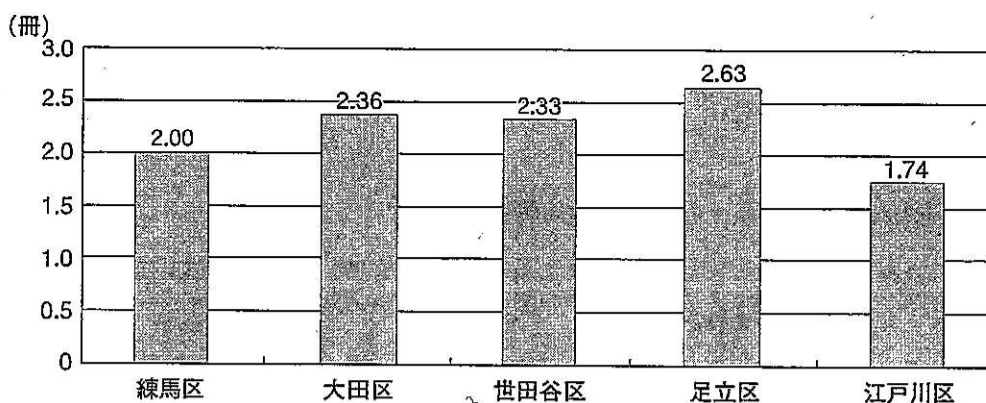
■課題

あらゆる世代の多様化・高度化するニーズに応えるために、蔵書冊数を拡充し、図書館資料の一層の充実を図る必要があります。また、さらなる利用機会の拡大および利便性の向上のため、図書館資料の受取窓口の整備等、読書環境の整備を行う必要があります。

■国・都・他自治体の動向

国は、図書館法や文字・活字文化振興法において、地方自治体に図書館の整備と運営の改善・向上に必要な措置を講ずるよう求めています。都や各区においては、図書館の改修や再編・整備、開館日・開館時間の拡大や情報化の推進等利便性の向上を図るとともに、指定管理者制度導入など、運営の見直しを行っています。

図1 人口が60万人を超える5区における区民1人当たり蔵書冊数



※「平成20年度東京都公立図書館調査」の数値に基づき算出。

(図1 出典：区光が丘図書館)

**この施策で展開する主な事業**

**<図書館の運営>**

- 区民の生涯学習を支援するため、図書館資料を収集・保管するスペースを確保し、蔵書冊数を増やします。
- 指定管理者制度等、民間のノウハウを活用し、区民がより利用しやすい図書館運営を行います。
- 区民のより良い読書環境の整備および利便性の向上を図るため、予約された図書館資料の受取窓口を設置・拡大します。

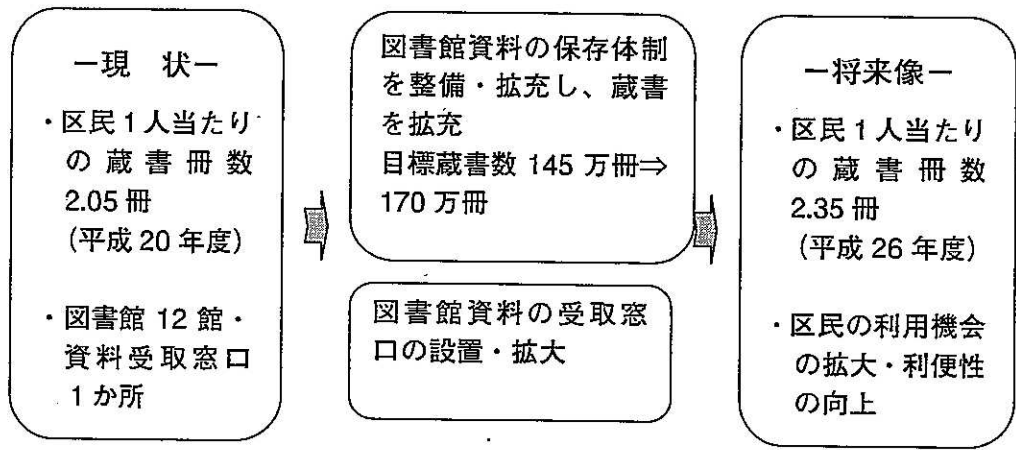
☞実施計画 46：図書館資料受取窓口の設置・拡大

**<読書活動の支援と機会の提供>**

- 図書館のホームページ等を活用した情報発信や情報収集の充実に取り組みます。
- 子どもや障害者の利用を推進するため、児童・青少年向け図書や障害者用録音資料の充実、お話し会などの事業の充実に取り組みます。

☞実施計画 47：南大泉図書館こどもと本のひろば（分室）の整備

図2 図書館サービスの現状と将来像



(図2出典：区光が丘図書館)

**施策の成果を測る指標（モノサシ）と目標値**

指標	20年度の状況	26年度目標	方向
区立図書館の区民1人当たりの蔵書冊数	2.05冊	2.35冊	↑

**(指標と目標値の設定理由)**

区民1人当たりの蔵書冊数から、図書館資料の充実度を測定します。練馬区と人口が同規模の区（4区）の水準までの引き上げをめざします。

この施策の主な担当組織 | 教育委員会事務局 | 生涯学習部 | 光が丘図書館

# 練馬区長期計画(平成22～26年度)実施計画

※抜粋

## 政策33 文化芸術・生涯学習、スポーツ活動を活発にする

### 42 文化芸術振興の推進体制の整備

区民参加による文化芸術施策を計画的に推進するための体制整備を図ります。

26年度目標	21年度末実績見込み	5か年の必要事業量	年度別計画			
			22年度	23年度	24年度	合計
・(仮称)文化芸術振興計画の策定 ・文化芸術施策連絡推進組織の設置	—	・(仮称)文化芸術振興計画の策定 ・文化芸術施策連絡推進組織の設置	・(仮称)文化芸術振興計画の策定	・文化芸術施策連絡推進組織の設置		・(仮称)文化芸術振興計画の策定 ・文化芸術施策連絡推進組織の設置
文化芸術活動および多文化共生の場の整備・運営	—	文化芸術活動および多文化共生の場の整備・運営	実施設計	改修工事	開設	開設
文化芸術情報システムの整備・運営	—	文化芸術情報システムの整備・運営		文化芸術情報システムの整備	文化芸術情報システムの運営	文化芸術情報システムの整備・運営
事業費(百万円)			20	222	0	242

事業執行部課：総務部 文化国際課

### 43 文化芸術資産の活用

練馬区にゆかりのある芸術家・文学者等の文化芸術資産を公開します。区の文化力を広く区外に発信することによって、区の魅力向上をめざします。

26年度目標	21年度末実績見込み	5か年の必要事業量	年度別計画			
			22年度	23年度	24年度	合計
文化芸術資産の受入・活用	文化芸術資産の受入・活用	文化芸術資産の受入・活用	受入・活用	受入・活用	受入・活用	文化芸術資産の受入・活用
文化芸術資産の活用拠点の整備・運営	—	整備・運営	基本設計	実施設計	整備	整備
事業費(百万円)			14	15	15	43

事業執行部課：総務部 文化国際課

### 44 向山庭園の改築

向山庭園の木造母屋・茶室の耐震性を確保するため、改築を行います。あわせて日本の情緒豊かなみどりあふれる憩いの場として整備するとともに、文化学習・公園・国際交流機能を併せもつ文化施設として整備します。

26年度目標	21年度末実績見込み	5か年の必要事業量	年度別計画			
			22年度	23年度	24年度	合計
向山庭園の改築	向山庭園改築基本構想の策定・基本設計	改築・開園	実施設計 建物解体等工事	改築工事	開園	改築・開園
事業費(百万円)			75	368	0	443

事業執行部課：区民生活事業本部 産業地域振興部 地域振興課

#### 45 (仮称)ねりま区民大学の設置(生涯学習センターの設置)

移転を予定している総合教育センターの跡施設を活用し、区民の主体的な生涯学習活動を支援し、地域活動を担う人材を育成する場として、(仮称)ねりま区民大学を設置します。

26年度目標	21年度末実績見込み	5か年の必要事業量	年度別計画			
			22年度	23年度	24年度	合計
(仮称)ねりま区民大学の設置・運営	調査・検討	改修・設置	有識者会議設置	基本計画策定 設計(一部)	設計(一部)・改修 一部事業実施	基本計画策定 改修
事業費(百万円)			1	1	100	101

事業執行部課：教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習課

#### 46 図書館資料受取窓口の設置・拡大

区民の読書活動を支援するため、図書館以外に図書館資料の受取窓口を設置・拡大し、区民の利便性の向上および利用機会の拡大を図ります。

26年度目標	21年度末実績見込み	5か年の必要事業量	年度別計画			
			22年度	23年度	24年度	合計
5施設運営	1施設(高野台)	受取窓口4施設設置	設置場所、窓口の運営体制等について調査・研究	実施計画策定	設置(1か所)	設置(1か所)
事業費(百万円)			0	0	5	5

事業執行部課：教育委員会事務局 生涯学習部 光が丘図書館

#### 47 南大泉図書館こどもと本のひろば(分室)の整備

区立図書館の中で最も閲覧スペースの狭い南大泉図書館の分室として、就学前の幼児・児童を主な対象とする「こどもと本のひろば」を整備し、低年齢から読書に親しむ機会を提供するとともに、南大泉図書館の閲覧スペースを広げます。

26年度目標	21年度末実績見込み	5か年の必要事業量	年度別計画			
			22年度	23年度	24年度	合計
南大泉図書館こどもと本のひろば(分室)整備	—	南大泉図書館こどもと本のひろば(分室)整備	基本設計	実施設計	工事	南大泉図書館こどもと本のひろば(分室)工事完了
事業費(百万円)			5	14	201	220

事業執行部課：教育委員会事務局 生涯学習部 光が丘図書館